

災害発生時のマネジメント ～対策本部の運営～

地震や台風、水害等の災害が発生した際、被害をできる限り最小限に抑えるには、初動対応期（地震の場合 発生後72時間）の災害対策本部における対応が非常に重要です。

今回の研修は、災害発生時に対策本部に参集する職員がトップの的確な判断をサポートできるよう、いかに事態を正しく把握するかについて学び、また自ら最善策を検討し課題に対処するための能力を養うことを目的に行います。特に事例紹介では、各自治体における大規模災害の教訓や、迅速に対応を行うための対策、避難者を守るために必要な視点など、災害発生時に起こりうる事態や、留意すべきポイントについてお話しいただきます。

研修のポイント

- ①災害対策本部の図上訓練によりいかに災害対策本部を円滑に運営するか学ぶ。
- ②情報収集や情報発信（マスコミ対応等）について学ぶ。
- ③気象庁の情報から避難勧告・指示の発令について考える。
- ④実際の市町村の対応から課題と成果を学ぶ。

開催要領

日程	平成29年3月1日(水)～3月3日(金)(3日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	災害発生時に対策本部に参集する市町村等の職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	10,500円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成29年1月18日(水)まで
申込方法	JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(http://www.jiam.jp/doc/)にも掲載しております。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



研修所までの交通のご案内



[研修の内容及び日程]

3/1

(水曜日)

- 11:00～ **入寮受付・昼食**
12:30～ **開講・オリエンテーション**
13:00～14:10 **【講義】防災行政について**
総務省消防庁国民保護・防災部防災課災害対策官 **田中 克尚 氏**
近年発生した災害への対応状況や災害法制等に関する国の最新状況、災害対応に係る地方自治体の役割など、災害発生時の防災行政の全体像についてお話しいただきます。
- 14:25～15:35 **【講義】気象情報の活用について**
気象庁予報部予報課気象防災推進室防災気象官 **瀧下 洋一 氏**
気象庁の発表する警報等各種防災気象情報や、気象情報と災害発生の関係性についてお話しいただき、気象庁からの情報をいかに防災に活用していくかについて考えます。
- 15:50～17:00 **【事例紹介】東日本大震災における対応と教訓**
仙台市危機管理室 参事 **吉川 勝元 氏**
平成23年の東日本大震災時、仙台市災害対策本部ではどのような運営がされていたのか、当時、防災安全課主幹兼応急対策係長として対応をされた経験から、当時の状況や教訓等についてお話しいただきます。
- 17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

3/2

(木曜日)

- 9:25～10:35 **【事例紹介】タイムラインの活用について**
三重県紀宝町特別参与・危機管理監 **新元 明生 氏**
タイムラインとは、災害発生前からの防災行動を「いつ」「だれが」「何をするか」を時系列で整理した防災行動計画です。平成23年の台風第12号を機にタイムラインに着手し、昨年度より本格運用を始めた紀宝町より、取り組みの状況や効果についてお話しいただきます。
- 10:50～12:00 **【事例紹介】中越大地震時の災害対策本部の運営について**
NPO法人防災サポートおぢや理事長／元小千谷市助役 **佐藤 知巳 氏**
平成16年の新潟県中越大地震時、小千谷市災害対策本部ではどのような運営がされていたのか、災害対策副本部長として、本部長とともに行政内部の指揮を執られた経験を基に、当時の状況や教訓等についてお話しいただきます。
- 13:00～14:10 **【事例紹介】住民共助による避難所運営について**
西原村議会議員(元西原村職員) **堀田 直孝 氏**
平成28年の熊本地震時、「明るい避難所」と呼ばれた河原小学校ではどのような避難所運営がされていたのか、避難所総括と村役場税務課長を兼務された経験を基に、当時の状況や教訓等についてお話しいただきます。
- 14:25～15:25 **【意見交換会】**
講義・事例紹介を踏まえて所属自治体の災害時の対応について班ごとに意見交換いただきます。
- 15:40～17:25 **【演習】災害対策本部の運営 ～図上シミュレーション訓練に向けて～**
一般財団法人 消防防災科学センター 研究開発部長兼統括研究員 **黒田 洋司 氏**
災害発生後の災害対策本部がどのようなものかお話しいただきます。その後、翌日の「図上シミュレーション訓練」に向けて概要を説明していただきます。

3/3

(金曜日)

- 9:25～12:00 **【演習】災害対策本部の運営 ～図上シミュレーション訓練～**
一般財団法人 消防防災科学センター 研究開発部長兼統括研究員 **黒田 洋司 氏**
図上シミュレーション訓練により、災害発生直後の災害対策本部の状況を疑似体験いただき、災害時の対応能力向上を目指します。
- 13:00～14:10 **【講義】まとめ** 一般財団法人 消防防災科学センター 研究開発部長兼統括研究員 **黒田 洋司 氏**
研修をふりかえり、災害時のマネジメントについて、対策本部の運営を中心に、3日間のまとめをしていただきます。
- 14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。

なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。

◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。